

区立保育園のあり方検討部会について

1 主旨

児童福祉施設としての保育園の役割を改めて明確にし、区の子ども施策の直接の担い手である区立保育園の今後のあり方について、検討する部会を設置する。

2 部会のねらい

以下にあげる課題認識の共有を行い、今後の区立保育園がどのような役割を担っていくべきかを、保育の質、人材育成、地域連携など多様な観点から議論し、拠点園設置や今後の区立保育園のあり方に向けて、一連の方向性を子ども子育て会議に報告する。

3 区立保育園の課題認識（イメージ）

- (1) 行政の直営保育施設として、様々な子ども施策を推進する使命がある。
- (2) 区立保育園は行政機関であり、子ども家庭支援センター等の行政機関との円滑な連携が図りやすい。また区立保育園間のつながりも確立されており、横断的に連携することができる。
- (3) 現在も児童福祉課題を抱え配慮の必要な乳幼児と家庭の保育については、それぞれの園が個々に培った経験と知識の中で保育や子育て支援事業を行っている。
- (4) 子ども家庭支援センターと連携し課題解決のための直接支援を行っているが、配慮が必要な乳幼児と家庭が増加しており、現行の体制を補強し、早期の課題解決のためにより細かな連携・ケアを行う必要がある。
- (5) 子ども家庭支援センターにはつなげてはいないが、個別の配慮が必要な乳幼児と家庭も多く在籍している。
- (6) 待機児童対策のため、定員の弾力化を行っている。

4 区の課題認識（イメージ）

- (1) 国及び地方公共団体は、児童の保護者とともに、児童を心身ともに健やかに育成する責任を負う。
- (2) 自治体は児童福祉施設として保育所を設置しなければならない。
- (3) 多様な事業者の参入により待機児童対策を行っていく中、一定の質の確保をしていくことが重要である。
- (4) 育児に不安を持つ家庭に対し、寄り添い個別に継続的に支援をしていくためには、その資質を備えた人材育成が必要である。
- (5) 32年4月以降、都から児童相談所の移管を受け、児童相談所と子ども家庭支援センター、地域（保育園等）が一体となった効果的な児童相談行政の実現を目指し、移管に向けた児童相談行政のあり方の検討や人材の育成・確保などの取組みを進める。

5 部会のスケジュール

子ども子育て会議のスケジュールを基本に部会を実施し、子ども子育て会議に報告する。
（別紙参照）

6 部会委員について

子ども子育て会議委員より選出するとともに、区立保育園長より2名を部会委員として選出する。

区立保育園のあり方検討部会設置要領（案）

平成29年5月30日

（趣旨）

第1条 この要領は、児童福祉施設としての保育園の役割を明確にし、区の子ども施策の直接の担い手である区立保育園の今後のあり方について、具体的な検討を進めるため、世田谷区子ども・子育て会議（以下「子ども・子育て会議」という。）の部会として、区立保育園のあり方検討部会（以下「部会」という。）を設置するために必要な事項を定めるものとする。

（所掌事務）

第2条 部会は、児童福祉施設としての区立保育園のあり方についての議論を行い、その結果を子ども・子育て会議に報告することとする。

（組織）

第3条 部会は、子ども・子育て会議委員及び区立保育園長のうちから選出し組織する。

（部会長等）

第4条 部会に部会長を置く。

2 部会長は、子ども・子育て会議会長が指名する委員をもって充てる。

3 部会長は、部会を代表し、会務を総理する。

4 部会長に事故があるとき又は部会長が欠けたときは、あらかじめ部会長の指名を受けた委員が、部会長の職務を代理する。

（会議）

第5条 部会は、部会長が招集する。

2 部会は、委員の2分の1以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 部会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、部会長の決するところによる。

（任期）

第6条 委員の任期は、平成30年3月31日までとする。

（意見聴取）

第7条 部会は、必要があると認めるときは、専門的事項に関し学識経験のある者その他関係人の出席を求め、意見若しくは説明を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

（庶務）

第8条 部会の庶務は、子ども・若者子ども育成推進課において処理する。

(委任)

第9条 この要領に定めるもののほか、部会の運営に関する事項その他必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この要領は、平成29年5月30日から施行する。

月	子ども・子育て会議	区立保育園のあり方検討部会	参考部会での主な議論(案)
29年 4月			
5月	5/30(火) 子・子会議		
6月		6月下旬～7月上旬 部会	これまで担ってきた区立保育園の役割についての評価・検証
7月	7月中下旬～8月上旬 子・子会議		
8月		8月～10月上旬 部会	地域における児童福祉施設としての区立保育園の役割
9月			
10月	10月下旬～11月上旬 子・子会議		区立保育園の役割を見据えた職員の人材育成 部会としてのまとめ
11月		11月～1月上旬 部会	
12月			部会のまとめをうけて 子・子会議としてのまとめ
30年 1月	1月中・下旬頃 子・子会議		
2月			
3月			